

令和7年9月定例県議会提出

令和6年度

主要施策の成果に関する報告書

沖縄県

報 告 書

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定に基づき、令和 6 年度における主要な施策の成果の概要を次のとおり報告します。

令和 7 年 9 月 10 日

沖縄県知事 玉 城 康 裕

ま え が き

令和6年度一般会計の当初予算額は、842,143,000千円であり、これに補正総額である65,236,976千円を加えますと最終予算額は、907,379,976千円となり、これに令和5年度繰越事業費73,876,466千円を加えますと、予算額は981,256,442千円となります。

令和6年度は、自立的発展と住民が豊かさを実感できる社会の実現を目標とする「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」の取組を加速させ、誇りある豊かな沖縄の未来につなげていく重要な年でありました。

このため、「重点テーマ」に基づき、強くしなやかな自立型経済の構築、安全・安心に暮らせる沖縄、恒久平和の願いと希望の未来の発信、「こどもまんなか社会」の実現に向けた沖縄の未来への投資と支援、沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化の継承・発展などに取り組むとともに、変化する社会経済情勢や県民ニーズを捉え、的確に対応するとの基本的考え方により、令和6年度予算を編成し、各施策を推進することとしました。

なお、令和6年度は、次の施策を柱として諸事業を推進しました。

第1 新時代沖縄の到来

- (1) 企業の「稼ぐ力」の強化と産業の振興
- (2) 世界から選ばれる持続可能な観光地の形成
- (3) 農林水産業の振興
- (4) 働きやすい環境づくりと多様な人材の活躍促進
- (5) 自立的発展の実現に向けた基盤整備

第2 誇りある豊かさ

- (1) 米軍基地から派生する諸問題の解決と駐留軍用地の跡地利用
- (2) 地域外交の推進
- (3) 平和を希求する「沖縄のこころ」の発信と継承
- (4) ウチナーネットワークの継承・発展、多文化共生社会の構築
- (5) 心豊かで、安全・安心に暮らせる島づくり

第3 沖縄らしい優しい社会の構築

- (1) 子育て支援・福祉サービスの充実
- (2) 医療の充実・健康福祉社会の実現
- (3) 生活基盤及び生活環境の充実・強化
- (4) 離島・過疎地域の持続可能な地域づくり
- (5) 世界に誇る自然環境・生物多様性の保全・継承
- (6) 沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展
- (7) 教育振興

その他

その結果、令和6年度の一般会計の決算は、下記のとおりとなっております。

(単位：千円)

区 分					金 額
1	歳 入	総 額	(A)		889,388,995
2	歳 出	総 額	(B)		876,326,691
3	歳入・歳出差引額	(A)－(B)	(C)		13,062,304
4	翌年度へ繰り越すべき財源	(D)			8,966,164
実質収支 (C)－(D)					4,096,140

注) 施策の柱と事業ごとの基本項目は一致しないことがある。

注) 端数整理により、計数が一致しないことがある。

目 次

1	知 事 公 室	1
2	総 務 部	27
3	企 画 部	37
4	環 境 部	57
5	生 活 福 祉 部	97
6	こ ど も 未 来 部	125
7	保 健 医 療 介 護 部	179
8	農 林 水 産 部	229
9	商 工 労 働 部	301
10	文化観光スポーツ部	373
11	土 木 建 築 部	471
12	教 育 委 員 会	523
13	公 安 委 員 会	565
14	病 院 事 業 局	587
15	企 業 局	589

「2 事業の実績」の読み方

- ・当初予算額及び決算額に（ ）で記載する額：令和5年度からの繰越事業で内書き
- ・備考に記載する「☆」：沖縄振興特別推進交付金事業
- ・備考に記載する「★」：デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）